

横浜市立釜利谷東小学校

5月号

学校便り

TEL 045-783-9398

FAX 045-701-9817

令和3年4月30日

ひがしの願い

ひとつの命

がんばる心

しんじあう仲間

喜びと感動の4月

校長 皆川 誠

新年度が始まり、3週間が過ぎました。去る4月12日には、「1年生を迎える会」が行われ、1年生が釜利谷東小学校への本格的な仲間入りを果たしました。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、テレビ放送での実施となりました。そのため、例年とは少し異なる内容でしたが、歓迎の気持ちを込めて、6年生から模造紙に書いた校歌を、2年生からはアサガオの種が1年生に渡されました。代表で受け取った1年生は、少し緊張しながらも嬉しそうでした。

さて、この4月には、私にとっても嬉しいことがいくつかありました。

その一つが、入学式での1年生の姿です。司会者が、「皆さんお立ちください。」と言うと、1年生も自然と立ち上がりました。「1年生も、立ちましょ。」と、司会者が促すことが多いのですが、その必要はありませんでした。また、私が、「1年生の皆さん、入学おめでとうございます。」と言うと、「ありがとうございます。」と、お礼の言葉が返ってきました。さらには、保護者の方に「入学おめでとうございます。」と言った時にも、1年生から「ありがとうございます。」という声が聞こえ、会場の雰囲気が和みました。式の中で、1年生に、「皆さんの挨拶は、周りの人を笑顔にする魔法です。」という話をしましたが、まさにその通りとなった瞬間でした。

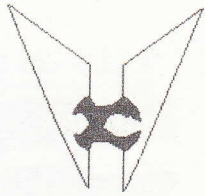
二つ目は、始業式翌日の登校時のことです。いつも増して元気で明るい挨拶が、6年生から1年生まで、多くの子どもたちから聞かれました。新年度になって、一つ学年が上がり、新たな目標に向かって張り切っているのが、感じられた時間でした。

三つ目は、授業参観でのことです。各家庭1名で、参観票を必ず持参するという条件の下で行った久しぶりの授業参観でした。昨年度は1度もなかっただけに、子どもたちは勿論ですが、教師の方も緊張しているようでした。ただ、私が驚いたのは、授業の様子ではなく、保護者の皆様が参観している様子です。特に印をつけたわけではないのですが、自然とお互いの距離をとり、静かに参観されていました。心配していた密の状態にはならず、保護者の皆様のマナーのよさを感じました。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

このような素敵な子どもや保護者、そして地域の皆様に囲まれ、「本校は、本当に恵まれている」と、改めて感じさせられた4月でした。

昨年同様、人の動きに制約のあるゴールデンウィークを迎えます。年度初め、いつも以上に緊張感をもちながら頑張っている子どもたちには、リフレッシュ期間として役立ててもらいたいと思います。連休明けには、新型コロナの感染が少しでも収まり、「まん延防止等重点措置」が解除に向かうことを祈っております。

5月も、よろしく願いいたします。



横浜市立釜利谷東小学校

5月号

学校便り

TEL 045-783-9398

FAX 045-701-9817

令和3年4月30日

ひがしの願い

ひとつの命

がんばる心

しんじあう仲間

喜びと感動の4月

校長 皆川 誠

新年度が始まり、3週間が過ぎました。去る4月12日には、「1年生を迎える会」が行われ、1年生が釜利谷東小学校への本格的な仲間入りを果たしました。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、テレビ放送での実施となりました。そのため、例年とは少し異なる内容でしたが、歓迎の気持ちを込めて、6年生から模造紙に書いた校歌を、2年生からはアサガオの種が1年生に渡されました。代表で受け取った1年生は、少し緊張しながらも嬉しそうでした。

さて、この4月には、私にとっても嬉しいことがいくつかありました。

その一つが、入学式での1年生の姿です。司会者が、「皆さんお立ちください。」と言うと、1年生も自然と立ち上がりました。「1年生も、立ちましょ。」と、司会者が促すことが多いのですが、その必要はありませんでした。また、私が、「1年生の皆さん、入学おめでとうございます。」と言うと、「ありがとうございます。」と、お礼の言葉が返ってきました。さらには、保護者の方に「入学おめでとうございます。」と言った時にも、1年生から「ありがとうございます。」という声が聞こえ、会場の雰囲気が和みました。式の中で、1年生に、「皆さんの挨拶は、周りの人を笑顔にする魔法です。」という話をしましたが、まさにその通りとなった瞬間でした。

二つ目は、始業式翌日の登校時のことです。いつにも増して元気で明るい挨拶が、6年生から1年生まで、多くの子どもたちから聞かれました。新年度になって、一つ学年が上がり、新たな目標に向かって張り切っているのが、感じられた時間でした。

三つ目は、授業参観でのことです。各家庭1名で、参観票を必ず持参するという条件の下で行った久しぶりの授業参観でした。昨年度は1度もなかっただけに、子どもたちは勿論ですが、教師の方も緊張しているようでした。ただ、私が驚いたのは、授業の様子ではなく、保護者の皆様が参観している様子です。特に印をつけたわけではないのですが、自然とお互いの距離をとり、静かに参観されていました。心配していた密の状態にはならず、保護者の皆様のマナーのよさを感じました。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

このような素敵な子どもや保護者、そして地域の皆様に囲まれ、「本校は、本当に恵まれている」と、改めて感じさせられた4月でした。

昨年同様、人の動きに制約のあるゴールデンウィークを迎えます。年度初め、いつも以上に緊張感をもちながら頑張っている子どもたちには、リフレッシュ期間として役立ててもらいたいと思います。連休明けには、新型コロナの感染が少しでも収まり、「まん延防止等重点措置」が解除に向かうことを祈っております。

5月も、よろしく願いいたします。